

2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2019年5月10日

上場会社名 レオン自動機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6272 URL <https://www.rheon.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 康憲  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務統括部長 (氏名) 宮岡 正 (TEL) 028-665-1111  
 定時株主総会開催予定日 2019年6月26日 配当支払開始予定日 2019年6月27日  
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月28日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	28,432	1.9	3,332	△7.4	3,506	△5.5	2,472	△8.1
2018年3月期	27,912	9.7	3,596	12.1	3,710	10.8	2,689	26.3

(注) 包括利益 2019年3月期 2,376百万円(△11.8%) 2018年3月期 2,693百万円(14.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	92.31	92.13	10.7	11.1	11.7
2018年3月期	100.45	100.29	12.6	12.5	12.9

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 ー百万円 2018年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	32,179	23,867	74.0	889.32
2018年3月期	30,991	22,279	71.8	830.60

(参考) 自己資本 2019年3月期 23,814百万円 2018年3月期 22,242百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	3,946	△1,594	△1,250	7,466
2018年3月期	4,004	△1,057	△918	6,386

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	14.00	—	16.00	30.00	803	29.9	3.8
2019年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00	749	30.3	3.3
2020年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		30.1	

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,700	△4.8	1,870	5.1	1,930	0.7	1,370	9.8	51.16
通期	29,230	2.8	3,750	12.5	3,820	8.9	2,670	8.0	99.71

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 一社（社名）、除外 1社（社名）亞太雷恩自動機股分有限公司

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	28,392,000株	2018年3月期	28,392,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期	1,614,171株	2018年3月期	1,613,600株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	26,778,103株	2018年3月期	26,777,034株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	19,434	10.8	3,102	18.5	3,376	17.2	2,539	18.8
2018年3月期	17,546	9.5	2,619	39.2	2,881	36.6	2,136	59.0
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2019年3月期	94.82		94.63					
2018年3月期	79.81		79.68					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	26,310	19,828	75.2	738.49
2018年3月期	24,792	18,245	73.4	679.98

(参考) 自己資本 2019年3月期 19,775百万円 2018年3月期 18,208百万円

2. 2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,070	△7.3	1,480	△26.1	1,570	△25.9	1,130	△29.6	42.20
通期	20,000	2.9	3,050	△1.7	3,290	△2.6	2,350	△7.4	87.76

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想の数値は、当社が現在入手している情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、本業績予想の数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件については、決算短信（添付資料）5ページをご参照下さい。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2019年5月24日（金）に機関投資家及び証券アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 次期の見通し	5
2. 企業集団の状況	6
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	7
4. 連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 連結貸借対照表	8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	16
(継続企業の前提に関する注記)	16
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	22
(重要な後発事象)	22
5. 個別財務諸表及び主な注記	23
(1) 貸借対照表	23
(2) 損益計算書	26
(3) 株主資本等変動計算書	28
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	32
(継続企業の前提に関する注記)	32

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景とした個人消費の緩やかな回復、好調な企業収益を背景とした製造業の能力増強投資、人手不足対応の省力化投資の増加、東京五輪関連の建設投資など、全体としては緩やかな回復基調で推移しました。

海外経済におきましては、米国では雇用環境の改善持続、個人消費の好調持続などにより、堅調に推移しましたが、貿易相手国の減速懸念や通商政策の不透明感などから下振れリスクが高まっております。欧州では、輸出と設備投資などが減少したことにより減速しました。アジアでは、中国でインフラ投資の減速や米中貿易摩擦の激化などにより減速しました。

このような状況の中、当社グループは2018年度を初年度とする中期経営計画を策定し、『変革への挑戦』を合言葉に、4つの重点施策である「生産体制の強化」「販売体制の強化」「人材育成」「業務環境整備」に取り組んでおります。

当社グループが市場とする食品業界は、消費者ニーズの高度化、多様化に伴う商品のバラエティー化、人手不足を背景とした省人化・省力化などの課題をかかえております。また、食の安全性、健康志向の増大、環境問題など市場のニーズが多様化しております。変化する市場環境や経営環境に対応するため、市場動向を調査し、レオロジー（流動学）を基礎とする当社独自の開発技術の商品化およびソフト技術の充実により、食品機械のより一層の標準化推進と、安全性の向上を図るとともに、多様な消費者ニーズに対応できる商品群を国内および海外の食品業界へ提案してまいりました。

当連結会計年度における売上高は28,432百万円（前年同期比1.9%増）、営業利益は3,332百万円（前年同期比7.4%減）、経常利益は3,506百万円（前年同期比5.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,472百万円（前年同期比8.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、セグメント別の売上高は、連結相殺消去後の数値を、セグメント利益は、連結相殺消去前での本社一般管理費を除いた数値を記載しております。

#### ①食品加工機械製造販売事業(日本)

日本国内では、食品成形機、修理その他の売上は減少しましたが、製パンライン等、仕入商品の売上は増加しました。

製パンライン等増加の主な要因は、省人化・省力化、品質アップ、バラエティー化、生産能力増強などに対応した大型ラインおよび小型のパン生地分割機等の販売が好調だったことがあげられます。

その結果、外部顧客に対する売上高は12,914百万円(前年同期比15.7%増)となりました。

セグメント利益(営業利益)は、3,662百万円(前年同期比11.9%増)となりました。

#### ②食品加工機械製造販売事業(北米・南米)

アメリカ地域では、食品成形機、修理その他の売上は減少しましたが、製パンライン等の売上が増加したため、現地通貨ベースでは、前年同期比1.1%増加となりました。

製パンライン等増加の主な要因は、パイ、クロワッサン生産用として大型のMMラインの売上があったことなどがあげられます。円ベースでは、円換算に使用するUSドルの期中平均レートが110円85銭から110円91銭と為替の影響は軽微であったため、外部顧客に対する売上高は2,029百万円(前年同期比1.2%増)となりました。

セグメント利益(営業利益)は、販売費及び一般管理費の増加などにより102百万円(前年同期比8.4%減)となりました。

### ③食品加工機械製造販売事業(ヨーロッパ)

ヨーロッパ地域では、食品成形機、製パンライン等、修理その他の売上が増加したため、現地通貨ベースでの売上が前年同期比15.7%増加となりました。

売上高増加の主な要因は、ビスケット、クッキーおよびバゲット生産用として大型ラインの販売があったことと、クノードル、スコッチエッグなどの伝統食やクッキーの生産用として火星人の売上が増加したことがあげられます。円ベースでは、円換算に使用するユーロの期中平均レートが129円70銭から128円41銭と為替の影響は軽微であったため、外部顧客に対する売上高は3,307百万円(前年同期比14.5%増)となりました。

セグメント利益(営業利益)は、販売費及び一般管理費の増加などにより99百万円(前年同期比62.5%減)となりました。

### ④食品加工機械製造販売事業(アジア)

アジア地域では、食品成形機の売上は増加しましたが、製パンライン等、修理その他の売上が減少したことにより、外部顧客に対する売上高は2,921百万円(前年同期比11.1%減)となりました。

食品成形機増加の主な要因は、中華まん、月餅、中華菓子、ミニパンなどを生産する火星人の販売が好調だったことがあげられます。

セグメント利益(営業利益)は、売上原価率の低下などにより1,166百万円(前年同期比14.0%増)となりました。

### ⑤食品製造販売事業(北米・南米)

アメリカ地域では、オレンジペーカーリーの売上が現地通貨ベースで、前年同期比16.0%減少となりました。

主な要因は、新規顧客へのフィリング入りパイ製品などの売上が増加しましたが、大手顧客へのクロワッサンなどの売上が減少したことがあげられます。円ベースでは、円換算に使用するUSドルの期中平均レートが110円85銭から110円91銭と為替の影響は軽微であったため、外部顧客に対する売上高は6,789百万円(前年同期比16.0%減)となりました。

セグメント利益(営業利益)は、41百万円(前年同期比91.8%減)となりました。主な要因は、貸倒損失555百万円を計上したことにより、販売費及び一般管理費が増加したことがあげられます。

### ⑥食品製造販売事業(日本)

日本国内では、(有)ホシノ天然酵母パン種の外部顧客に対する売上高は469百万円(前年同期比4.3%減)となりました。

主な要因は、大手ユーザー向けのパン種の販売が減少したことがあげられます。

セグメント利益(営業利益)は、売上原価率の上昇などにより、55百万円(前年同期比37.3%減)となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて310百万円減少し、16,036百万円となりました。これは、売掛金の回収などにより現金及び預金が1,080百万円増加、受取手形及び売掛金が1,530百万円減少、商品及び製品が416百万円増加、仕掛品が667百万円減少、前払税金が160百万円増加、貸倒引当金が183百万円減少したことなどによりです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,498百万円増加し、16,143百万円となりました。これは、オレンジペーカーリーにおける第3工場拡張に伴う建物および機械装置の取得などにより、有形固定資産が1,354百万円増加、当社におけるソフトウェア仮勘定の増加などにより、無形固定資産が356百万円増加、投資有価証券が224百万円減少したことなどによりです。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,188百万円増加し、32,179百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて201百万円減少し、6,803百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が469百万円減少、短期借入金が186百万円減少、未払法人税等が50百万円増加、前受金が482百万円減少、新社屋建設工事契約金などにより未払金が900百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて199百万円減少し、1,509百万円となりました。これは、長期借入金が222百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて400百万円減少し、8,312百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,588百万円増加し、23,867百万円となりました。これは、利益剰余金が1,668百万円増加したことなどによります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、7,466百万円（前年同期比1,080百万円増）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は3,946百万円（前年同期比57百万円減）となりました。

主な収入としては、税金等調整前当期純利益が3,491百万円、減価償却費が923百万円、売上債権の減少が1,567百万円、たな卸資産の減少が131百万円などであります。

主な支出としては、貸倒引当金の減少が190百万円、仕入債務の減少が479百万円、法人税等の支払額が1,174百万円などであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は1,594百万円（前年同期比537百万円増）となりました。

主な支出としては、オレンジベリーカーリーにおいて、第3工場の拡張やライン増設などによる有形固定資産の取得による支出が1,156百万円、当社におけるソフトウェア取得などによる無形固定資産の取得による支出が433百万円などであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は1,250百万円（前年同期比332百万円増）となりました。

主な収入としては、長期借入れによる収入100百万円などであります。

主な支出としては、長期借入金の返済による支出568百万円、配当金の支払額803百万円などあります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率 (%)	69.7	71.9	72.1	71.8	74.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	50.1	71.3	98.0	186.6	131.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.1	0.6	1.0	0.5	0.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	59.2	93.2	85.5	223.8	149.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により計算しております。

※営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 次期の見通し

次期の経済見通しにつきましては、国内では世界経済の減速に伴う輸出の伸びの鈍化、消費増税の影響が懸念されております。

海外では、中国・欧州経済の減速や保護主義的な通商政策、英国のEU離脱問題、中東情勢等の地政学的リスク、急激な為替変動など景気減速が懸念される先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況のなか、当社グループは2年目となる中期経営計画（2018VISION）に掲げた4つの重点政策に果敢に取り組み『変革への挑戦』をさらに加速させて参ります。

（食品加工機械製造販売事業）

国内においては、引き続き提案型ソリューション営業、従来の食品成形機や製パンライン等の販売担当区分にとらわれない販売を目指した販売体制の構築、営業部員の育成を推進し、さらなる売上の拡大と利益確保を目指します。また、見せる場としての展示会や研究会などの組織的な販売活動の効率化を図ります。

海外においては、伸張が期待されるアジア市場、特に中国での売上拡大を目指すべく、アジア営業部員を増員し販売力増強と顧客管理の徹底を図り、代理店強化および新規販売ルート、新規販売市場開拓にも注力しながら、食品成形機を中心とした標準機、標準ラインの積極的な販売活動を展開して参ります。欧米では、新型ペストリーラインの提案及びサニタリー型ブレッドラインの普及活動を実施して参ります。

（食品製造販売事業）

国内のホシノ天然酵母パン種では、中国市場へのパン種の販売を計画致します。

アメリカのオレンジベーカリーでは、第3工場の設備増強に伴う東部地区の営業強化、新製品の投入や既存製品の品質アップを図って参ります。利益面では前期に計上した貸倒損失がなくなるため増益を見込んでおります。

このような見通しを踏まえ、通期の業績予想につきましては、売上高29,230百万円、営業利益3,750百万円、経常利益3,820百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,670百万円を見込んでおります。

なお、連結業績予想の前提となる為替レートは、「1USドル=105円、1ユーロ=120円」を想定としております。

## 2. 企業集団の状況

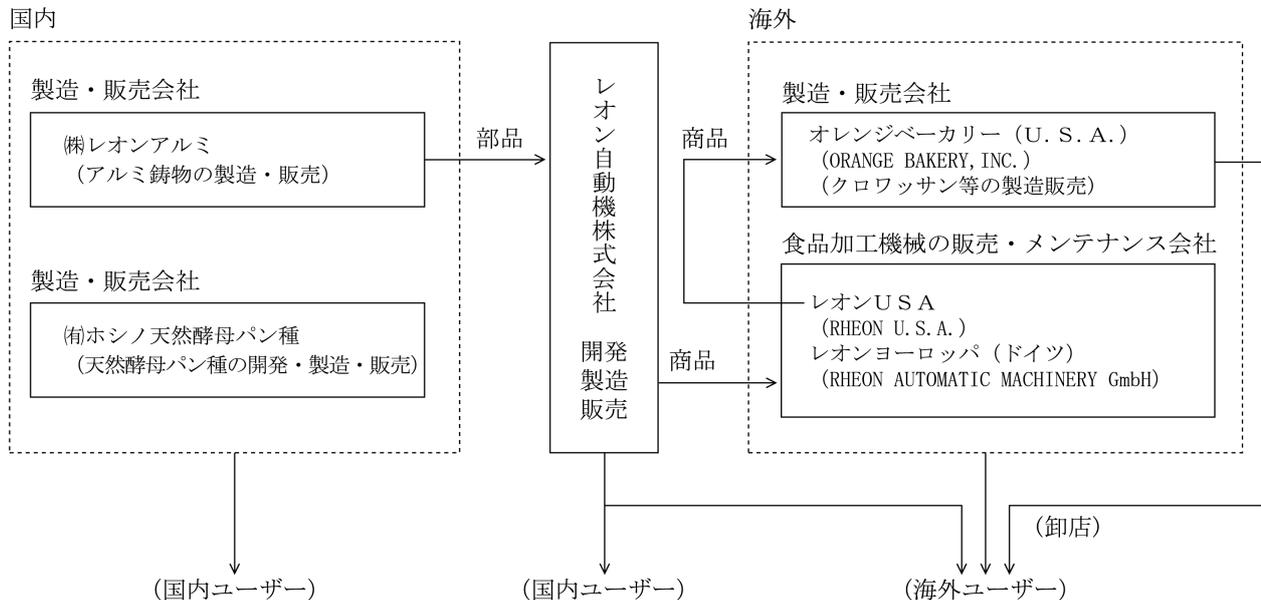
当社グループ(当社および当社の関係会社)は、当社と子会社5社で構成され、主として食品加工機械の開発・製造・販売を行っており、そのほか食品の製造販売の事業活動を展開しております。

当社グループの事業内容および当社と関係会社の位置付けならびにセグメントとの関連は、次のとおりであります。

区分	主要な事業内容および商品	主要な会社
食品加工機械 製造販売事業	日本	当社 (株)レオンアルミ
	北米・南米	レオンUSA
	ヨーロッパ	レオンヨーロッパ(ドイツ)
	アジア	当社
食品製造販売 事業	北米・南米	オレンジベーカリー(U. S. A.)
	日本	(有)ホシノ天然酵母パン種

(注) 1. 主な事業内容とセグメント情報における事業区分は同一であります。

2. レオンアジア(亞太雷恩自動機股分有限公司)は、2018年12月21日付で清算終了しているため、連結の範囲から除外しております。



### 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

#### 4. 連結財務諸表及び主な注記

##### (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,386,472	7,466,898
受取手形及び売掛金	3,985,448	2,455,172
商品及び製品	3,404,740	3,821,357
仕掛品	1,715,824	1,048,331
原材料及び貯蔵品	792,470	803,236
その他	261,332	457,258
貸倒引当金	△199,848	△16,211
流動資産合計	16,346,439	16,036,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,909,633	14,100,158
減価償却累計額	△8,362,836	△8,732,323
建物及び構築物（純額）	4,546,796	5,367,835
機械装置及び運搬具	7,361,608	7,843,326
減価償却累計額	△5,524,557	△5,811,571
機械装置及び運搬具（純額）	1,837,050	2,031,754
工具、器具及び備品	1,889,399	2,043,453
減価償却累計額	△1,725,201	△1,785,222
工具、器具及び備品（純額）	164,198	258,230
土地	4,709,318	4,731,679
リース資産	100,103	45,498
減価償却累計額	△75,864	△30,181
リース資産（純額）	24,238	15,316
建設仮勘定	561,134	792,185
有形固定資産合計	11,842,736	13,197,003
無形固定資産	235,488	592,366
投資その他の資産		
投資有価証券	1,054,575	830,533
退職給付に係る資産	1,339,027	1,274,716
その他	179,093	255,720
貸倒引当金	△5,832	△6,628
投資その他の資産合計	2,566,864	2,354,342
固定資産合計	14,645,089	16,143,712
資産合計	30,991,529	32,179,754

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,377,036	907,729
短期借入金	932,886	746,727
リース債務	10,797	8,210
未払費用	428,742	438,374
未払法人税等	664,408	715,197
前受金	2,163,502	1,680,798
賞与引当金	735,996	701,914
役員賞与引当金	34,100	31,700
未払金	459,612	1,359,983
その他	197,176	212,536
流動負債合計	7,004,258	6,803,172
固定負債		
長期借入金	985,135	762,345
リース債務	15,571	8,562
繰延税金負債	168,214	137,700
再評価に係る繰延税金負債	398,310	398,310
訴訟損失引当金	73,278	73,278
資産除去債務	16,520	77,523
その他	51,127	51,405
固定負債合計	1,708,158	1,509,126
負債合計	8,712,417	8,312,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,351,750	7,351,750
資本剰余金	7,060,727	7,060,727
利益剰余金	14,409,627	16,078,285
自己株式	△781,548	△782,638
株主資本合計	28,040,557	29,708,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	308,333	140,274
土地再評価差額金	△5,531,033	△5,531,033
為替換算調整勘定	△663,812	△567,276
退職給付に係る調整累計額	88,095	63,940
その他の包括利益累計額合計	△5,798,416	△5,894,094
新株予約権	36,971	53,424
純資産合計	22,279,112	23,867,455
負債純資産合計	30,991,529	32,179,754

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)
売上高	27,912,629	28,432,818
売上原価	15,237,664	15,142,706
売上総利益	12,674,964	13,290,111
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	261,549	301,346
荷造運搬費	737,361	863,595
貸倒引当金繰入額	28,267	14,446
貸倒損失	—	555,223
販売手数料	525,335	558,683
給料及び手当	3,192,340	3,190,186
賞与引当金繰入額	421,386	407,188
役員賞与引当金繰入額	34,100	31,700
退職給付費用	240,999	193,331
旅費及び交通費	465,160	483,772
減価償却費	245,440	319,447
研究開発費	762,182	756,571
その他	2,164,076	2,282,291
販売費及び一般管理費合計	9,078,201	9,957,783
営業利益	3,596,762	3,332,328
営業外収益		
受取利息	9,662	6,241
受取配当金	19,577	19,997
物品売却益	15,254	13,953
為替差益	—	35,417
保険解約返戻金	6,723	3,062
電力販売収益	23,463	23,897
その他	85,203	126,677
営業外収益合計	159,883	229,248
営業外費用		
支払利息	18,337	25,998
為替差損	2,356	—
電力販売費用	15,486	16,821
固定資産除却損	7,411	5,117
その他	2,625	6,672
営業外費用合計	46,218	54,609
経常利益	3,710,428	3,506,967
特別利益		
為替換算調整勘定取崩益	—	55,161
特別利益合計	—	55,161
特別損失		
減損損失	—	70,174
特別損失合計	—	70,174
税金等調整前当期純利益	3,710,428	3,491,954
法人税、住民税及び事業税	1,106,412	1,071,671
法人税等調整額	△85,791	△51,721
法人税等合計	1,020,620	1,019,949
当期純利益	2,689,807	2,472,004
親会社株主に帰属する当期純利益	2,689,807	2,472,004

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	2,689,807	2,472,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83,340	△168,058
為替換算調整勘定	△189,102	96,535
退職給付に係る調整額	109,126	△24,154
その他の包括利益合計	3,364	△95,677
包括利益	2,693,172	2,376,326
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,693,172	2,376,326

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,351,750	7,060,750	12,469,551	△783,165	26,098,885
当期変動額					
剰余金の配当			△749,731		△749,731
親会社株主に帰属する当期純利益			2,689,807		2,689,807
自己株式の取得				△1,140	△1,140
自己株式の処分		△22		2,758	2,736
新株予約権の発行					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△22	1,940,076	1,617	1,941,672
当期末残高	7,351,750	7,060,727	14,409,627	△781,548	28,040,557

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	224,993	△5,531,033	△474,709	△21,031	△5,801,781	15,471	20,312,576
当期変動額							
剰余金の配当							△749,731
親会社株主に帰属する当期純利益							2,689,807
自己株式の取得							△1,140
自己株式の処分						△2,730	5
新株予約権の発行						24,230	24,230
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	83,340	—	△189,102	109,126	3,364	—	3,364
当期変動額合計	83,340	—	△189,102	109,126	3,364	21,500	1,966,536
当期末残高	308,333	△5,531,033	△663,812	88,095	△5,798,416	36,971	22,279,112

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,351,750	7,060,727	14,409,627	△781,548	28,040,557
当期変動額					
剰余金の配当			△803,346		△803,346
親会社株主に帰属する当期純利益			2,472,004		2,472,004
自己株式の取得				△1,090	△1,090
自己株式の処分					—
新株予約権の発行					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,668,657	△1,090	1,667,567
当期末残高	7,351,750	7,060,727	16,078,285	△782,638	29,708,124

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	308,333	△5,531,033	△663,812	88,095	△5,798,416	36,971	22,279,112
当期変動額							
剰余金の配当							△803,346
親会社株主に帰属する当期純利益							2,472,004
自己株式の取得							△1,090
自己株式の処分							—
新株予約権の発行						16,452	16,452
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△168,058	—	96,535	△24,154	△95,677	—	△95,677
当期変動額合計	△168,058	—	96,535	△24,154	△95,677	16,452	1,588,342
当期末残高	140,274	△5,531,033	△567,276	63,940	△5,894,094	53,424	23,867,455

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,710,428	3,491,954
株式報酬費用	24,230	16,452
減価償却費	862,604	923,621
為替換算調整勘定取崩益	—	△55,161
減損損失	—	70,174
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,889	△190,738
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,452	△33,805
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,500	△2,400
受取利息及び受取配当金	△29,239	△26,239
保険解約返戻金	△6,723	△3,062
支払利息	18,337	25,998
有形固定資産除却損	7,411	5,117
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	117,910	29,575
売上債権の増減額 (△は増加)	△443,608	1,567,206
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,041,552	131,677
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	32,606	△101,784
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△6,154	—
未払費用の増減額 (△は減少)	5,334	4,701
仕入債務の増減額 (△は減少)	341,907	△479,093
未収消費税等の増減額 (△は増加)	165,651	△12,152
未払消費税等の増減額 (△は減少)	61,750	49,780
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,005,977	△289,584
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	3,051	277
その他	△11,872	△5,069
小計	4,814,989	5,117,445
利息及び配当金の受取額	29,239	26,239
利息の支払額	△17,891	△26,491
法人税等の支払額	△830,595	△1,174,723
法人税等の還付額	8,356	3,668
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,004,098	3,946,139

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,038,685	△1,156,314
有形固定資産の売却による収入	25,755	1,725
無形固定資産の取得による支出	△78,001	△433,076
投資有価証券の取得による支出	△7,380	△7,480
投資有価証券の売却による収入	31,080	—
貸付金の回収による収入	925	547
保険積立金の積立による支出	—	△6,009
保険積立金の解約による収入	13,226	6,437
その他	△4,365	△398
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,057,445	△1,594,567
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△218,180	31,820
長期借入れによる収入	543,400	100,000
長期借入金の返済による支出	△479,530	△568,089
リース債務の返済による支出	△15,663	△10,110
自己株式の取得による支出	△1,140	△1,090
配当金の支払額	△747,661	△803,344
その他	5	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△918,768	△1,250,815
現金及び現金同等物に係る換算差額	△865	△20,329
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,027,018	1,080,426
現金及び現金同等物の期首残高	4,359,453	6,386,472
現金及び現金同等物の期末残高	6,386,472	7,466,898

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に食品加工機械を開発・製造・販売する食品加工機械製造販売事業とパン・菓子、天然酵母パン種の開発・製造・販売を行う食品製造販売事業を行っております。

食品加工機械製造販売事業では、当社(日本、アジア)、RHEON U. S. A. (北米・南米)、RHEON AUTOMATIC MACHINERY GmbH(ヨーロッパ)が、各地域をそれぞれ担当しており、販売体制を基礎とした地域別の管理を行っております。また、(株)レオンアルミ(日本)は、アルミ鋳物部品の製造・販売を行っております。

食品製造販売事業では、ORANGE BAKERY, INC. (北米・南米)(パン・菓子の製造・販売)、(有)ホシノ天然酵母パン種(日本)(天然酵母パン種の開発・製造・販売)をそれぞれ行っており、事業別および地域別の管理を行っております。

したがって当社は、食品加工機械製造販売事業では、「日本」「北米・南米」「ヨーロッパ」「アジア」、食品製造販売事業では、「北米・南米」「日本」を報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。セグメント間の内部売上高および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

（単位：千円）

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
外部顧客への売上高	11,161,501	2,006,251	2,887,631	3,286,151	19,341,535
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,989,414	23,180	3,197	—	4,015,793
計	15,150,916	2,029,432	2,890,829	3,286,151	23,357,328
セグメント利益	3,273,329	111,511	265,995	1,023,449	4,674,286
セグメント資産	19,390,320	1,736,452	2,400,351	355,643	23,882,769
セグメント負債	5,993,419	472,356	755,661	478,779	7,700,216
その他の項目					
減価償却費	318,697	14,998	5,595	234	339,526
支払利息	9,251	—	—	—	9,251
特別損失	—	—	—	—	—
(減損損失)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	152,846	4,531	6,704	—	164,081

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
外部顧客への売上高	8,080,766	490,327	8,571,094	27,912,629
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	23	23	4,015,816
計	8,080,766	490,350	8,571,117	31,928,446
セグメント利益	508,004	88,987	596,992	5,271,278
セグメント資産	5,603,896	1,054,046	6,657,943	30,540,712
セグメント負債	1,282,246	476,960	1,759,207	9,459,423
その他の項目				
減価償却費	351,430	46,194	397,625	737,152
支払利息	10,633	253	10,887	20,139
特別損失	—	—	—	—
(減損損失)	(—)	(—)	(—)	(—)
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	57,050	19,594	76,644	240,726

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ、アルゼンチン
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、フランス、エジプト、イギリス、スペイン
- (3) アジア……………中国、台湾、韓国、香港、タイ

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
外部顧客への売上高	12,914,961	2,029,543	3,307,657	2,921,945	21,174,108
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,654,388	205,300	—	—	3,859,689
計	16,569,350	2,234,844	3,307,657	2,921,945	25,033,798
セグメント利益	3,662,589	102,185	99,756	1,166,867	5,031,398
セグメント資産	19,429,728	1,804,166	2,390,941	57,027	23,681,863
セグメント負債	5,861,909	458,313	784,893	558,359	7,663,475
その他の項目					
減価償却費	308,191	17,309	7,089	—	332,590
支払利息	7,943	—	—	—	7,943
特別損失	70,174	—	—	—	70,174
(減損損失)	(70,174)	(—)	(—)	(—)	(70,174)
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	510,086	39,281	10,443	—	559,811

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
外部顧客への売上高	6,789,399	469,309	7,258,709	28,432,818
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	70	70	3,859,760
計	6,789,399	469,380	7,258,780	32,292,579
セグメント利益	41,582	55,767	97,349	5,128,748
セグメント資産	5,375,303	953,356	6,328,659	30,010,523
セグメント負債	842,445	394,014	1,236,460	8,899,936
その他の項目				
減価償却費	350,826	43,772	394,599	727,190
支払利息	20,653	225	20,878	28,822
特別損失	—	—	—	70,174
(減損損失)	(—)	(—)	(—)	(70,174)
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,296,253	5,982	1,302,235	1,862,047

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、スペイン、フランス、トルコ、イタリア
- (3) アジア……………中国、台湾、インド、韓国、タイ

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	31,928,446	32,292,579
セグメント間取引消去	△4,015,816	△3,859,760
連結財務諸表の売上高	27,912,629	28,432,818

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,271,278	5,128,748
セグメント間取引消去	△51,338	△77,420
本社一般管理費	△1,623,178	△1,719,000
連結財務諸表の営業利益	3,596,762	3,332,328

（注）本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	30,540,712	30,010,523
セグメント間取引消去	△4,836,800	△4,683,295
全社資産	5,287,616	6,852,526
連結財務諸表の資産合計	30,991,529	32,179,754

（注）全社資産は、当社の管理部門に係る資産であります。

（単位：千円）

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	9,459,423	8,899,936
セグメント間取引消去	△747,006	△587,637
連結財務諸表の負債合計	8,712,417	8,312,298

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	737,152	727,190	125,452	196,431	862,604	923,621
支払利息	20,139	28,822	△1,802	△2,824	18,337	25,998
特別損失	—	70,174	—	—	—	70,174
（減損損失）	（—）	（70,174）	（—）	（—）	（—）	（70,174）
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	240,726	1,862,047	72,681	223,666	313,408	2,085,714

（注）有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、当社の管理部門に係る設備投資額であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	食品加工機械製造販売事業	食品製造販売事業	合計
外部顧客への売上高	19,341,535	8,571,094	27,912,629

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：千円）

日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア・オセアニア	合計
11,651,828	10,087,017	2,887,631	3,286,151	27,912,629

(2) 有形固定資産

（単位：千円）

日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア・オセアニア	合計
7,763,359	3,940,814	138,563	—	11,842,736

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	食品加工機械製造販売事業	食品製造販売事業	合計
外部顧客への売上高	21,174,108	7,258,709	28,432,818

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：千円）

日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア・オセアニア	合計
13,384,271	8,818,943	3,307,657	2,921,945	28,432,818

(2) 有形固定資産

（単位：千円）

日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア・オセアニア	合計
8,528,904	4,531,301	136,796	—	13,197,003

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
減損損失	70,174	—	—	—	70,174

	食品製造販売事業			合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	北米・南米	日本	小計			
減損損失	—	—	—	70,174	—	70,174

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）及び当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）において、該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）及び当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）において、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	830円60銭	889円32銭
1株当たり当期純利益	100円45銭	92円31銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	100円29銭	92円13銭

(注) 1 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,689,807	2,472,004
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	2,689,807	2,472,004
普通株式の期中平均株式数(株)	26,777,034	26,778,103
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	43,180	53,955
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2018年3月31日)	当連結会計年度末 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	22,279,112	23,867,455
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	36,971	53,424
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	22,242,140	23,814,030
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	26,778,400	26,777,829

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,875,810	5,658,151
受取手形	926,914	315,001
売掛金	2,122,608	1,800,910
商品	126,631	147,989
製品	1,318,556	1,729,987
半製品	861,835	786,816
原材料	434,491	474,500
仕掛品	1,678,117	1,024,221
貯蔵品	171,672	175,566
前払費用	67,422	128,257
その他	81,120	20,624
貸倒引当金	△2,243	△3,315
流動資産合計	11,662,938	12,258,714
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,019,648	8,128,534
減価償却累計額	△5,772,174	△5,924,895
建物(純額)	2,247,473	2,203,638
構築物	527,147	550,704
減価償却累計額	△446,267	△457,732
構築物(純額)	80,879	92,972
機械及び装置	3,223,457	3,298,588
減価償却累計額	△2,547,818	△2,512,991
機械及び装置(純額)	675,638	785,596
車両運搬具	150,982	154,418
減価償却累計額	△128,744	△138,418
車両運搬具(純額)	22,238	15,999
工具、器具及び備品	1,487,987	1,622,388
減価償却累計額	△1,391,335	△1,437,132
工具、器具及び備品(純額)	96,651	185,255
土地	3,929,887	3,929,887
リース資産	99,078	44,474
減価償却累計額	△75,583	△29,695
リース資産(純額)	23,495	14,778
建設仮勘定	12,169	671,491
有形固定資産合計	7,088,434	7,899,621
無形固定資産		
ソフトウェア	80,085	132,283
ソフトウェア仮勘定	24,369	402,713
その他	7,346	7,265
無形固定資産合計	111,801	542,262

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,064,724	830,533
関係会社株式	3,501,201	3,447,120
出資金	7,170	7,170
関係会社出資金	56,877	56,877
従業員に対する長期貸付金	1,047	522
破産更生債権等	1,086	1,494
長期前払費用	12,217	12,293
前払年金費用	1,212,344	1,182,768
その他	73,896	73,055
貸倒引当金	△1,086	△1,494
投資その他の資産合計	5,929,480	5,610,340
固定資産合計	13,129,716	14,052,223
資産合計	24,792,655	26,310,937
負債の部		
流動負債		
支払手形	223,184	77,064
買掛金	899,331	711,211
短期借入金	340,000	420,000
1年内返済予定の長期借入金	240,000	160,000
リース債務	10,447	7,685
未払金	284,011	1,172,667
未払費用	336,487	332,597
未払法人税等	583,615	629,305
前受金	1,724,168	1,171,105
預り金	30,124	30,714
賞与引当金	708,684	674,334
役員賞与引当金	34,100	31,700
設備関係支払手形	41,150	22,872
その他	46,604	115,897
流動負債合計	5,501,909	5,557,156
固定負債		
長期借入金	320,000	250,000
リース債務	15,013	8,434
繰延税金負債	180,519	76,096
再評価に係る繰延税金負債	398,310	398,310
訴訟損失引当金	73,278	73,278
資産除去債務	10,510	71,390
その他	47,498	47,676
固定負債合計	1,045,131	925,187
負債合計	6,547,040	6,482,343

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,351,750	7,351,750
資本剰余金		
資本準備金	2,860,750	2,860,750
その他資本剰余金	4,199,977	4,199,977
資本剰余金合計	7,060,727	7,060,727
利益剰余金		
利益準備金	409,094	409,094
その他利益剰余金		
別途積立金	7,040,000	8,210,000
繰越利益剰余金	2,351,318	2,916,993
利益剰余金合計	9,800,412	11,536,088
自己株式	△781,548	△782,638
株主資本合計	23,431,342	25,165,928
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	308,333	140,274
土地再評価差額金	△5,531,033	△5,531,033
評価・換算差額等合計	△5,222,699	△5,390,758
新株予約権	36,971	53,424
純資産合計	18,245,614	19,828,594
負債純資産合計	24,792,655	26,310,937

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日)	当事業年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)
<b>売上高</b>		
製品売上高	12,662,808	13,977,367
商品売上高	725,747	1,234,146
その他の売上高	4,158,113	4,222,517
売上高合計	17,546,669	19,434,030
<b>売上原価</b>		
製品期首たな卸高	1,267,144	1,318,556
商品期首たな卸高	122,747	126,631
当期製品製造原価	6,739,795	7,858,558
当期商品仕入高	503,885	950,854
その他の原価	1,298,581	1,408,802
合計	9,932,154	11,663,403
製品期末たな卸高	1,318,556	1,729,987
商品期末たな卸高	126,631	147,989
売上原価合計	8,486,966	9,785,425
売上総利益	9,059,702	9,648,605
<b>販売費及び一般管理費</b>		
広告宣伝費	156,857	194,796
荷造運搬費	225,367	263,615
貸倒引当金繰入額	653	1,480
販売手数料	81,703	58,876
納入試験費	42,639	37,756
販売促進費	17,488	19,107
役員報酬	127,410	137,010
給料及び手当	2,380,966	2,375,384
賞与引当金繰入額	419,142	404,166
役員賞与引当金繰入額	34,100	31,700
退職給付費用	233,313	185,596
法定福利費	411,474	424,423
福利厚生費	60,412	73,943
旅費及び交通費	336,325	346,753
交際費	12,271	12,312
通信費	41,750	41,252
賃借料	136,890	146,043
消耗品費	68,424	47,380
水道光熱費	51,232	54,716
減価償却費	216,003	277,257
租税公課	234,663	241,170
研究開発費	762,182	756,571
支払手数料	51,060	54,933
その他	338,007	359,417
販売費及び一般管理費合計	6,440,342	6,545,666
営業利益	2,619,360	3,102,939

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業外収益		
受取利息	2,107	1,657
受取配当金	202,602	207,358
受取手数料	9,634	4,458
物品売却益	15,254	13,953
為替差益	15,551	14,621
電力販売収益	23,463	23,897
その他	23,878	35,216
営業外収益合計	292,493	301,163
営業外費用		
支払利息	9,251	7,943
電力販売費用	15,486	16,821
固定資産除却損	5,579	3,104
その他	—	37
営業外費用合計	30,317	27,907
経常利益	2,881,535	3,376,195
特別利益		
子会社清算益	—	172,477
特別利益合計	—	172,477
特別損失		
減損損失	—	70,174
特別損失合計	—	70,174
税引前当期純利益	2,881,535	3,478,498
法人税、住民税及び事業税	803,591	970,286
法人税等調整額	△59,047	△30,809
法人税等合計	744,544	939,476
当期純利益	2,136,990	2,539,022

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	7,351,750	2,860,750	4,200,000	7,060,750
当期変動額				
資本準備金の取崩				
剰余金の配当				
当期純利益				
別途積立金の積立				
別途積立金の取崩				
自己株式の取得				
自己株式の処分			△22	△22
新株予約権の発行				
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	△22	△22
当期末残高	7,351,750	2,860,750	4,199,977	7,060,727

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益剰余金				利益剰余金合計		
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
	別途積立金	繰越利益剰余金					
当期首残高	409,094	6,210,000	1,794,058	8,413,153	△783,165	22,042,487	
当期変動額							
資本準備金の取崩						—	
剰余金の配当			△749,731	△749,731		△749,731	
当期純利益			2,136,990	2,136,990		2,136,990	
別途積立金の積立		830,000	△830,000	—		—	
別途積立金の取崩						—	
自己株式の取得					△1,140	△1,140	
自己株式の処分					2,758	2,736	
新株予約権の発行						—	
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	830,000	557,259	1,387,259	1,617	1,388,855	
当期末残高	409,094	7,040,000	2,351,318	9,800,412	△781,548	23,431,342	

(単位：千円)

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	224,993	△5,531,033	△5,306,040	15,471	16,751,919
当期変動額					
資本準備金の取崩					—
剰余金の配当					△749,731
当期純利益					2,136,990
別途積立金の積立					—
別途積立金の取崩					—
自己株式の取得					△1,140
自己株式の処分				△2,730	5
新株予約権の発行				24,230	24,230
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	83,340	—	83,340	—	83,340
当期変動額合計	83,340	—	83,340	21,500	1,493,695
当期末残高	308,333	△5,531,033	△5,222,699	36,971	18,245,614

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	7,351,750	2,860,750	4,199,977	7,060,727
当期変動額				
資本準備金の取崩				
剰余金の配当				
当期純利益				
別途積立金の積立				
別途積立金の取崩				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
新株予約権の発行				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	7,351,750	2,860,750	4,199,977	7,060,727

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益剰余金				利益剰余金合計		
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
		別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	409,094	7,040,000	2,351,318	9,800,412	△781,548	23,431,342	
当期変動額							
資本準備金の取崩						—	
剰余金の配当			△803,346	△803,346		△803,346	
当期純利益			2,539,022	2,539,022		2,539,022	
別途積立金の積立		1,170,000	△1,170,000	—		—	
別途積立金の取崩						—	
自己株式の取得					△1,090	△1,090	
自己株式の処分						—	
新株予約権の発行						—	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	1,170,000	565,675	1,735,675	△1,090	1,734,585	
当期末残高	409,094	8,210,000	2,916,993	11,536,088	△782,638	25,165,928	

(単位：千円)

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	308,333	△5,531,033	△5,222,699	36,971	18,245,614
当期変動額					
資本準備金の取崩					—
剰余金の配当					△803,346
当期純利益					2,539,022
別途積立金の積立					—
別途積立金の取崩					—
自己株式の取得					△1,090
自己株式の処分					—
新株予約権の発行				16,452	16,452
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△168,058	—	△168,058	—	△168,058
当期変動額合計	△168,058	—	△168,058	16,452	1,582,979
当期末残高	140,274	△5,531,033	△5,390,758	53,424	19,828,594

- (4) 個別財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。